



一部 5円

発行所 伊万里市役所  
編集兼 中山春夫  
発行人 伊万里市大坪町2869  
TEL 710

印刷所 大串印刷所  
TEL 70

# 北部地区振興協議会発足

## 会長に松園農協長就任

二十五日午後一時黒川小に寄与しようとするもので、北部地区振興協議会がある。会員は両町の各機会の結成式が行われた。この協議会の目的は伊万里市、新市建設計画樹立を契機に、農漁業を主業とする黒川、波多津の両町が団結して新農漁村の振興対策の実現をはかり、大伊万里市の発展に寄与しようとするものである。会員は両町の各機会の結成式が行われた。この協議会の目的は伊万里市、新市建設計画樹立を契機に、農漁業を主業とする黒川、波多津の両町が団結して新農漁村の振興対策の実現をはかり、大伊万里市の発展に寄与しようとするものである。



# 福島橋の建設

同発会式席上に於て、いづるの意見や要望が述べられたが、なかでも福島橋建設問題については、直接地元と大きな影響を与える問題だけに議論の中心となり、参加者の注目をひいた。十二月十日は世界人権宣言十周年記念日にあたり、警察省職務執行法の改正をめぐって世情は騒然とし、なかには民主主義の危機とさえ叫ぶ者もありますが、その当否は別として、人権の尊重は民主政治の基盤であり、人間本来のあり方として永久に堅持されねばなりません。今年も例年通り四日から十日まで一週間に「人権週間」とし、全国的に啓蒙普及運動が展開されています。明の世の中に「泣き寝入り」が許されてはなりません。

とりわけ伊万里湾県立公園の指定以来、相互の連繫開発のため福島橋の建設が強く要望されておりました。早急にこれが建設をはかるため道路公団の事業として採択方、近く積極的陳情に乗り出すことになっております。

# 台風二十二号義援金募集報告

| 町名  | 救米       | 救金      | 尚救  |
|-----|----------|---------|-----|
| 伊万里 | 四斗五合     | 三五・九一三  | 直接静 |
| 山代  | 八升六合     | 二四八・一七  | 岡田知 |
| 東山  | 三升五合     | 九〇〇・五   | 事宛  |
| 二里  | 六斗二升     | 七六〇〇    | 又救済 |
| 松浦  | 四斗一升     | 二二〇〇    | 金は具 |
| 大川  | 六斗二升     | 一一・五二〇  | 被災地 |
| 南波  | 四斗六升一合五勺 | 九一〇     | へ送金 |
| 黒川  | 三斗六升七合   | 二一六〇    | 致しま |
| 波多津 | 三斗六升七合   | 三六二〇    | した。 |
| 地区  |          | 一・三〇八   | 紙上を |
| 黒川  |          | 一五〇〇    | 以て厚 |
| 伊中  |          | 四八七・五四  | く御礼 |
| 伊高  |          | 六八七・四   | 申上げ |
| 山代西 |          | 三二八三    |     |
| 大川小 |          | 一・八五〇   |     |
| 南小  |          | 一九〇一    |     |
| 南中  |          | 一・五八五   |     |
| 牧島小 |          | 五九二     |     |
| 波東小 |          | 一・三五二   |     |
| 計   | 三石四合五勺   | 一六六・七四四 |     |

# 「市議会の動き」

## 「警職法」で意見書可決

十一月十一日招集臨時市議では、黒川小学校の用地取得、新設国見中学校々々申請契約締結、三十三年度一般会計並に特別会計、上水道の追加更正予算、その他起債及び農業委員会に振興部会を設置する案等審議されたが、「警察官職務執行法改正案」の審議に際して、意見書提出について緊急動議が提出され、討論採択の上総理事大臣宛送附手続がとられたことは時局柄注目された。

# 橋口市長 表彰される

地方自治の画期的改革を旨とし、町村合併が実施されて既に五年を経過した。まさに世紀的企画であったために、地方によつては地域の感情もあり一大難航を続けたことは争えない。政府当局ではこの難局を無事終えた地方自治体の功労者に対して、かねて表彰の話を進められていたが、当市の橋口市長もその一員として表彰されることになり、十一月県庁貴賓室において、その伝達式が行われる。

# 国見中学いよいよ着工

## 鉄筋三階建の近代建築

長浜、総坪約三七七七坪、鉄筋コンクリート三階建の堂々たる近代建築で、工費一、三四五万円を以て施行されることになっている。来春三月末には竣工されることになり、新学期からは新しい校舎で授業開始となる予定。

# お知らせ

一、金貳千円也  
柳井町、福田幸次郎殿より故父幸一殿死去による香典返しとして  
一、金四千円也  
福岡、山浦初次殿より故妻八千代殿死去による香典返しとして

# 歳末扶けあい運動

お互いにつけあひ  
明るい社会をつくりましょう。  
12月中

# 「竹らく少年のつどい」

十九日午後一時から伊万里小学校で「竹らく少年のつどい」が開かれた。これは労働省主催、佐賀婦人少年室の主催で毎年開かれていたのを、今年度は地方でというところから、市の青少年問題協議会と共催で、伊万里市で始めて開かれたものである。尚、南波多、尾貞、治君、活文、地、方、市、長、賞、授、た、た、た、(写、真、真、は、同、会、場)

# 大詰にきた 新市建設計画

市では佐賀市とともに自治体の指定をうけ、昨年七月から「新市町村建設促進法」による新市十ヶ年建設計画に切りかき、鋭意調査を進めてきたが、何し基礎調査の資料だけではなかつた。発足早一年数ヶ月、その間市議会をはじめ審議会の議を経ること数回、遂に種々の困難を排して基本計画に実施計画を完成させた。 本市は特選となつた小松道久君のポスター

# 「公益質屋」 近く開業

本年六月、市条例を以て「伊万里市公益質屋条例」を制定し、東山代町里に設置予定の公益質屋が資本金三百万円を以て、いよいよ近日開業の運びとなり、質物は金銭に見積ることのできる動産は特別のもの以外は何でも構いません。お尋ねの上、市民皆さんのお気軽な利用をお願い致します。

# ☆ 町組美術展の入賞者

市職員組合では、日頃の役所気分をすてて教養と趣味をかねた中のある公務員を目指し、毎年美術展を開催してきたが、今年も例に倣して去る二日から四日まで、書道、写真、生花、手芸等、日頃の腕前を披露、好評を博した。入賞者左の通り。

# 固定資産税才三期分

伊万里市社会福祉協議会

0131

